

町報
かと川

日本一住みよい
1997 第422号
5
門川町

門川小学校の教室棟が完成



第57回

平成九年度 当初予算

財政事情の公表

私は、町長就任以来「誠実と公正」「先見と実行」「公務員倫理と町民の自覚と責任の高揚」を町政の基本姿勢とし、ひたすら町勢発展と町民福祉の向上「日本一住みよい門川町」づくりを目指し、微力ではありますが誠心誠意最大の努力を傾けてまいりました。

これまで、町民の皆様と努力してまいりました成果として、本町が21世紀に躍進するための基盤づくりは各方面で着実に進展しております。このような発展基盤の効果をもとに、さらなる発展に努め、町民一人ひとりが親子孫三世代のふれあいの中で、ゆとりと生きがいを感じながら、豊かに暮らすことのできる門川の実現に全力で取り組んでまいりたいと存じております。

平成9年度当初予算の財政事情公表に当たりまして、改めて議員の皆様及び町民各位の温かいご支援とご協力に対し、衷心より感謝申し上げます。

平成9年5月1日

門川町長 金丸 親治



整備進む門川小学校

町勢発展の基本方向

町勢発展の基本は若者が定着し、後継者が育ち、人口が増え、さらに他地域から人や金、物、情報等が流入する活力ある町づくりであります。

したがいまして、これから町政はこれまで進めてまいりました農林漁業、商工業の振興をはじめ、道路、都市計画、教育、文化、福祉、保健、環境、観光など潤いと活力のある町づくりの各般の施策を意欲的に展開してまいる所存であります。

昨年の平成8年12月県北地

域にとって、待望久しく最大の課題でありました東九州自動車道（延岡西都間）が整備

計画路線に格上げされ、21世紀に向けていよいよ高速自動車道が現実のものとなり、さらにアクセス道路としての国道218号、326号、327号、388号等広域的な幹線道路の整備促進を待ちされるかつてない画期的な交通新时代の到来が展望されます。

申し上げるまでもなく、道路の整備は手段であり、目的

は地域の開發発展と活性化であります。

今後は、陸の孤島から脱却し、新しい視点に立ち県北地域の新たな開発活性化に最大の努力を傾けなければなりません。

すなわち、平成6年9月8日に指定を受けました延岡市・日向市及び門川町を中心とした県北拠点都市地域を背景に、遠見半島を中心とするゴルフ場、多くの機能を有する

広域的な福祉の拠点、居住環境の整備を推進するなど、延岡市・日向市及び近隣市町村と一体となり、高度化多様化する地域住民のニーズに応え

得る高次都市機能をもつた拠点都市の形成に努めるとともに、地域内の関係市町村が、

それぞれのおかれた農山漁村の自然、環境、経済の特性を活かし、将来的には2市1町の中核都市と周辺町村が広域定住圏として一体となり、定住と交流により共生共榮し、「九州の扇の要」として発展していくことが県北地域の課題であり、門川町発展の基本であると考えております。

また、県北地域の拠点都市づくりの段階的な日向市との1市1町合併については、町議会の趣旨をふまえ、町議会と一体となり真剣に取り組ん

でいかなければならぬと存じます。

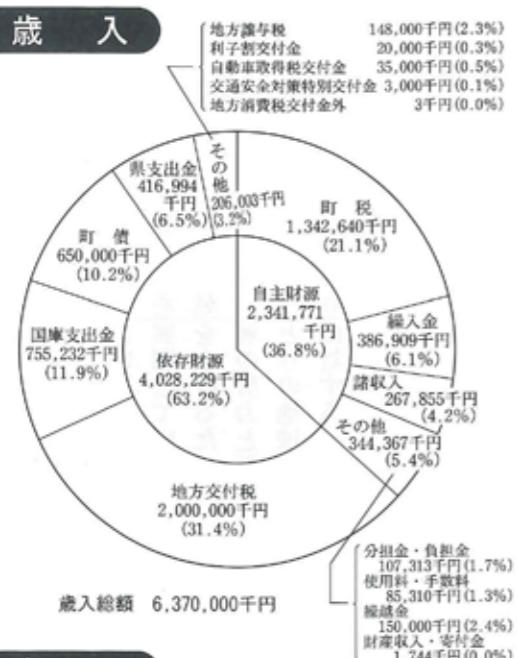
次に、町政の推進につきましては、町政運営の基本方針であります第三次長期総合計画を改訂し、今後5年間の町政の道筋を明確にしますとともに、特に課題事業として、1、東九州自動車道の早期着工と早期完成など道路交通網の整備

2、まず第1段階として、日向市と門川町との合併を進め、その後、県北地域の一体的発展の真の中核となる2市1町の30万人都市づくり

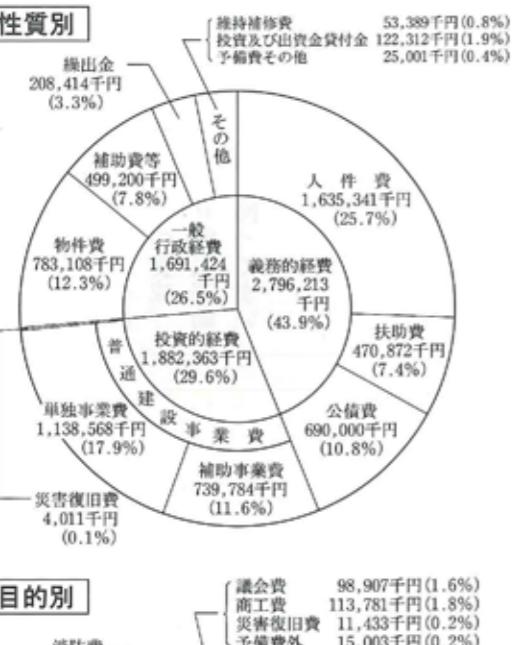
3、ゴルフ場、広域的な福祉

予算の構成

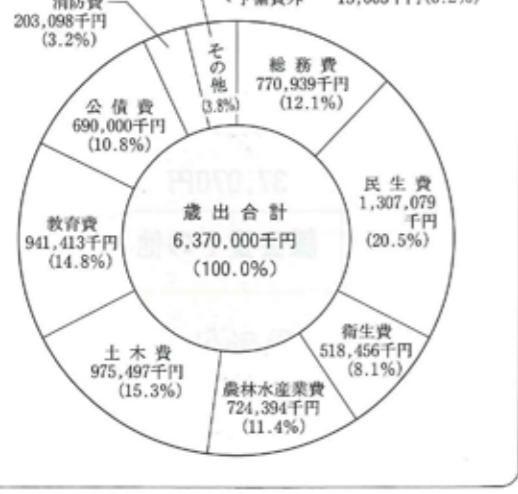
歳入



歳出



目的別



主な施策(新規事業等)予算の概要

平成9年度の本町予算の編成に当たりましては、国の予算案や地方財政計画の策定方針等に留意するとともに、財源の確保に努めながら、中長期的視点に立って、真に必要な事業には、重点的・積極的に取り組むこととしたところであります。

特に、公共事業につきましては、都市計画、道路、都市下水路、上水道、農林漁業施策をはじめ社会資本の整備を図るとともに、地域福祉の充実、門川小学校改築事業、し尿処理施設改修事業等に所要の予算措置を行うなど、創意工夫を凝らし、効率的な予算編成を行ったところであります。

議会費	●議会運営活動費	(98,907千円)
総務費	●職員研修費	(3,916千円)
	●拠点地域整備計画書作成事業	(3,000千円)
	●交通安全対策費	(3,768千円)
民生費	●老人・障害者厚生援護施設入所措置費	(207,926千円)
	●老人・身体障害者デイサービス事業	(51,382千円)
	●家庭奉仕員・介護ヘルパー派遣事業	(46,687千円)
	●高齢者・障害者住宅改造助成事業	(7,000千円)
	●保育所運営措置費	(412,118千円)
衛生費	●老人保健事業	(23,684千円)
	●予防接種・結核予防事業	(12,667千円)
	●合併処理浄化槽設置整備事業	(35,157千円)
	●ごみ・し尿処理事業(維持、管理、処理費)	(190,296千円)
	●し尿処理施設改修事業	(117,300千円)
農林水産業費	●農業委員会事業費	(8,232千円)
	●園芸ブランド产地育成対策事業補助金	(1,284千円)
	●花き園芸振興対策事業補助金	(4,966千円)
	●林業地域総合整備事業	(130,774千円)
	●森林整備作業隊育成強化事業	(3,500千円)
	●林道整備事業	(69,905千円)
	●松食虫防除事業	(4,799千円)
	●沿岸漁場整備開発事業	(29,000千円)
商工費	●産業振興奨励補助	(17,536千円)
	●保井ヶ浜公衆トイレ整備事業	(20,020千円)
土木費	●町道路整備事業	(217,551千円)
	●五十鈴川床上浸水対策事業負担金	(30,000千円)
	●南町土地区画整備事業	(420,000千円)
	●都市下水路整備事業	(110,464千円)
消防費	●常備消防業務依託事業	(158,172千円)
教育費	●小学校管理振興費	(52,869千円)
	●中学校管理振興費	(30,028千円)
	●中学校指導用教科書購入事業	(7,010千円)
	●中学校給食施設整備事業	(8,016千円)
	●門川小学校危険校舎改築事業	(449,379千円)
	●ふるさと文化財団委託費	(88,140千円)
災害復旧費	●災害復旧事業費	(11,433千円)
公債費	●長期債等償還金	(690,300千円)

また、経済社会など全ての分野の発展の源は、申し上げるまでもなく人づくりであります。これまで各般にわたる事業の実施、各種の施設整備を図つてまいりましたが、これらのことの事業の実施と施設の整備はあくまでも手段であって、これを有効に活用し、豊かで住みよい町をつくることが目的であることはいうまでもありません。

の拠点づくりなど遠見半島
4、門川小学校の整備
5、五十鈴川河川改修の総合的対策
6、西門川地域の拠点となる施設の整備
7、住みよい地域づくり町民運動の一層の展開
等を重点課題として誠心誠意努力してまいりたいと存じ
ます。

町政運営の基本理念

第一に、「町民本位の清潔で厳正、公平な町政の推進」であります。

第二に、「積極健全財政による町政発展」であります。

第三に、「公務員倫理の高揚と町民の自覚と責任の確立」であります。

この三点を町政運営の基本理念とし、これからも町民の創意工夫と自助努力に支えられた「住みよい地域づくり町民運動」を大きな基盤にしながら、行政の努力と民間の活動が一体となつた町政運営に努め、町政の目標であります。

「日本一住みよい門川町」に邁進してまいる決意であります。

さらに、本町は町制50周年を記念して、日本一住みよい門川町の創造を目指して「住みよい地域づくり町民運動」を展開していますが、この実効を上げるために、町政の一層の努力と併せて町民一人ひとりの地域づくり、町づくりに対する町民の自覚と責任

そのための重点施策として、潤いと活力ある町づくりを目指して、

8大重点施策

- 1、県北地域の中核となる拠点都市の形成
- 2、東九州自動車道等の交通基盤の整備促進
- 3、遠見半島の総合開発と観光の振興
- 4、農林漁業、企業立地を含む商工業等産業の振興
- 5、道路、都市計画、河川、公園、上下水道等の公共事業の推進
- 6、保健、医療、福祉の総合的対策と環境改善対策等の推進

の高揚が根本であり、このため生涯学習の推進、などがわが大学第3期生の終了に伴い、第1期から第3期の修了生皆様の自主的、組織的活動の推進など地域リーダーの養成、住みよい地域づくり町民運動の効果的な推進を図つてまいりたいと存じます。

町民一人当たり予算額

町民一人当たりに使われる町のお金は、325,981円です。

計算の基礎となった人口は、平成9年3月31日現在の住民基本台帳人口で、19,541人です)

民生費	土木費	教育費	総務費	農林水産業費
				
66,889円	49,921円	48,176円	39,452円	37,070円
公債費	衛生費	消防費	商工費	議会費その他
				
35,310円	26,532円	10,393円	5,823円	6,415円

4、門川小学校の整備 5、五十鈴川河川改修の総合 の開発

要であります

の高揚が根本であり、このため生涯学習の推進、などがわが大学第3期生の終了に伴い、

8、住みよい地域づくり町民運動の一層の展開

併せてまいりたいと存じます
町議会はじめ町民の皆様の
なお一層のご指導とご支援を
お願い申し上げます。

老齢基礎年金の 繰り上げ受給に 当っての留意点



繰り上げ支給を希望する年金額が減額され、その割合は生涯変わることがあります。そのほかにも、次のような注意しなければならないことがありますので、繰り上げを請求する際には、十分に気を付けてください。



ご利用の方法は簡単で、お聞きになりたいコード番号を確認の上、お近くの地域のタックスアンサーを呼び出しますとあとはコンピュータがご案内します。

○税金電話相談(タックスアンサー)の電話番号

電話番号	
熊本	096(326)2222
大分	0975(37)7799
鹿児島	099(225)8833
宮崎	0985(32)7799

《ホームページ開設》
タックスアンサーに関する情報インターネットのホームページを通じて利用できます。
アドレスは、
<http://www.netspace.or.jp/~taxanser>です。

国民年金のうち老齢基礎年金を受給する年齢は六十五歳です。しかし、繰り上げ支給制度があり、希望者は六十歳から六十四歳までの間に繰り上げて受給することができます。

ただ普通より早く年金を受けるのですから、年金を受給する年齢によって、年金額が減額されます。例えば、六十歳で受給を開始すれば、五歳で受給する場合の五八%の年金額になります。このため、年々繰り上げ受給を希望

- ▽遺族厚生年金や遺族共済年金受給者が、老齢基礎年金の繰り上げ請求をした場合、六十四歳まで支給が停止されます。
- ▽第二号被保険者になつたときには、老齢基礎年金は支給停止となります。
- ▽国民年金の高齢任意加入は

ンサー」は、電話での税金相談にコンピュータが自動的に回答するシステムです。

タックスアンサーには、所得税、相続税、消費税など身近な税金についての解説が約六三〇項目収録されており、毎日六時から二十四時まで利用できます。

また、熊本・大分地域のタックスアンサーでは、表や図形、計算式を取り入れた解説文でのファクシミリサービスも行っています。

(参考) 現在次のような項目がよく利用されています。

コード番号	コード名
1000	主要コードの案内
1190	所得がいくらまでなら配偶者控除が受けられるか
1800	パート収入はいくらまで税金がかからないか
1213	マイホームの新築や購入をしたとき(住宅取得等特別控除)
4502	父母などから住宅取得資金の贈与を受けたときの特例

国税だより 税金電話相談

利用について

5月は、さわやか行政サービス推進月間 5月18～24日は春の行政相談週間

行政相談委員に 宮田チカ子さんを再委嘱

- ②処理が間違っている
③苦情を申し出たがその措置に納得できない

総務省の行政相談委員に4

役場に対する苦情や要望などは行政相談委員へ

「ふれあいを大切に——さわやか行政サ・ビス運動」

国の行政について、「処理の仕方がおかしい」「このようにしてほしい」といった苦情や希望がある場合や、所管の役所が不明でどこに相談したらいいのか分からぬときはどうすればいいのでしょうか。そんなときはぜひ総務省の行政相談制度をご利用ください。

●公正・中立な立場で解決

行政相談は、みなさんの毎日

の暮らしの中での苦情や意見を聞いて、関係する役所に公正・中立な立場であっせんを行い、問題の解決を図るもので。国民の声を行政運営の改善につなげる役割をもっています。行政相談には次のような特色があります。

①国の各省庁、特殊法人、国委任または補助を受けて行っている都道府県・市区町村の業務など、国の行政全般にわ

数の行政機関にまたがって連絡・調整が必要なため、どこに相談したらいいのか分からぬいうときには、特に効果を発揮します。

②都道府県に設置されている管区行政監察局・行政監察事務所、市区町村の行政相談委員会または総合行政相談所にご相談ください。相談者がどの窓口に相談に行つても、どの地域の問題であつても迅速に受け付け・処理をします。

●身近な行政相談委員

政府では、国民の立場に立った親切な行政、真心のこもった行政を実現するため、「さわやか行政サービス運動」を実施しています。国の行政機関、特殊法人のほか、地方公共団体にも協力を求めて、窓口や公共施設の行政サービスについて、みなさんの声を聴きながら点検し、改善を進めるもので

この運動を推進するため、毎年5月を「さわやか行政サービス推進月間」と定めています。

月間中、サービス改善に関する研修やみなさんからの意見・要望の受け付けなどを積極的に行います。また、「さわやか行政サービスフォーラム」を5月19日(月)、東京都で開催します。



町村役場や公民館などで、定期的に相談に応じています。相談は無料で、行政相談委員を直接訪ねることはもちろん、電話や手紙でも受け付けられます。秘密は必ず守られます。

單一⑥ かどがわ

今月29日木・30日金に40歳以上の方を対象に実施

- 検査内容
- 必須検査（受診者全員にします）
 - 血液検査（血糖・肝機能・腎機能・総コレステロール・中性脂肪）
 - 身体計測・血圧測定・検尿
 - 選択検査（医師の判断により）
 - 心電図・貧血検査・ヘモグロビンA1c

料金

500円（満70歳以上の方は、無料）

対象者

40歳以上

日頃病院にかかる機会のない方
ただし、次の方は除きます。

①高血圧・心臓病・糖尿病等の成人病を治療中の方
②勤務先で健診を受けた方、これから受ける方

健診日程

実施日	受付時間	場所	対象地区
5月29日(木)	13:30~14:30	中尾公民館	上納屋1~3区 尾末東 旭町 下納屋 後向 中尾
5月30日(金)	13:30~14:30	五十鈴集落センター	上町 本町 城屋敷 小園 中山 中山 五十鈴

- 受診時の注意
- 血液検査がありますので、昼食を食べずにおいでください。
 - 健康手帳をお持ちの方は、ご持参下さい。

看護を必要としている人が、あなたの周りにきっといます。

看護の日（5月12日） 看護週間（5月11~17日）



●看護の日の由来

昔、家庭に必ずといっていいほどお年寄りがいました。子どもはお年寄りと接することで人は老い、病むことを知りました。また、お年寄りの看護や世話をする親の姿に、自分にも何かできないかと思ったものです。核家族化が進んだ現代では、そんな機会も少なくなりました。

5月12日は看護の日、5月7~13日は看護週間です。みんなが看護に関心をもち、慈しみお世話する心について理解を深められればとつくられました。これを機会に、あなたも看護について考えてみませんか？ 看護を必要としている人が、あなたの周りにもきっといます。

●ふれあい看護体験

一般の方々に医療施設で看護を実体験していただくのが「ふれあい看護体験」です。患者さんたちへのお世話を通じて、看護や人の命について理解を深める機会としてもうけられました。

これまでの体験者は全国で約2万5千人。看護に関心のある方ならどなたでも参加できます。受け入れは看護週間期間中のほか、看護や福祉の仕事を志す高校生を対象に夏休みに行う施設もあります。詳しくは各都道府県の看護協会にお問い合わせください（社日本看護協会 ☎03-3400-0696）。



平成9年度銃砲刀剣類登録審査会のお知らせ

本年度も下記の日程により文化財としての銃砲刀剣類の審査会が実施されます。詳しいことは直接宮崎県文化課文化財係にお問い合わせください。

1 日程	年 月 日	曜日
平成9年5月26日	月	
平成9年7月25日	金	
平成9年9月25日	木	
平成9年11月25日	火	
平成10年1月26日	月	
平成10年3月16日	月	

2 時間 午前9時30分~12時
午後1時~4時

3 会場 宮崎県庁付属棟203号室
(都合により会場が変更になることもあります。)

- 4 審査当日持参するもの
- 発見届出済書(各警察署発行)
 - 届出を行った銃砲刀剣類
 - 申請者の印鑑
 - 委任状(申請者が止むを得ない事情で審査を受けられず代理人に委任した場合)
 - 宮崎県収入証紙
(1件につき)

新規登録申請	5,900円
再交付申請	3,000円
製作承認申請	600円

5 連絡先

宮崎県教育庁文化課文化財係
宮崎市橘通東1丁目9番10号
☎0985-26-7250

今月の主な行事

- 1日休・血圧測定(9:30~11:00 役場町民室)
・マタニティ教室(13:30~15:00 役場宿直室)
- 3日土・憲法記念日
- 4日日・かどがわ日曜朝市(7:00~9:00 アピオ駐車場)
- 5日月・こどもの日
- 7日水・ボリオ投げ(生後3ヶ月~90月末満 14:00~14:30受付 クリエイティブセンター)
- 13日火・地域婦人定例会(19:30~ 中央公民館)
- 15日木・1才児健康相談(H8年5月生 9:30~10:00受付 福祉センター)
・1才6ヶ月児健診(H7年10月・11月生 13:30~14:00受付 福祉センター)
- 18日日・かどがわ日曜朝市(7:00~9:00 アピオ駐車場)
- 24日土・第51回宮崎県民体育大会
- 25日日・第51回宮崎県民体育大会
- 28日水・乳児健診(H8年9月・10月生 13:30~14:00受付 福祉センター)
- 29日木・成人病健診(40才以上 13:30~14:30受付 中尾公民館)
- 30日金・成人病健診(40才以上 13:30~14:30受付 五十鈴集落センター)

町の人口 4月1日現在

男	女	計	世帯数
9,109 (9,154)	10,172 (10,210)	19,281 (19,364)	6,298 (6,298)

()内は前月

発行/門川町総務課
〒889-06 宮崎県東臼杵郡門川町本町1-1
TEL (0982) 63-1140代

香典返しとして、社会福祉事業にと御寄付をいただきました。ここに厚くお礼を申し上げますと共に、故人の御冥福を心からお祈り申し上げます。尚、使途につきましては、その趣旨にそいまして、社会福祉事業に活用させていただきます。

寄付お礼

愛耕農園利用者募集

25区画 申し込みは5月12日~16日 先着順

平城・五十鈴両地区を結ぶ道路沿いに位置する「愛耕農園」は、県立門川農高のご協力により広く町民の皆さんへ開放しています。この度、この農園の利用者を募集します。

○申込期間 5月12日(月)~16日(金)

※申込みは先着順とし、期限を過ぎての申込みは、受け付けません。

○対象者 町内在住の成人男女で、1世帯につき1区画を原則とします。

○利用期間 平成9年6月1日~平成10年5月31日

○募集区画 25区画 (1区画 3m×4m=12m²程度)

○問い合わせ・申込み先

教育委員会 社会教育課

☎ (63)1140 内266



トマト教室生を募集!
食生活改善のための地域ボランティア養成教室です。
料理が好き・得意・ボランティアに興味がある。そんな方の参加を待っています。

※〆切: 5月23日(金)

「料理が好き・得意・ボランティアに興味がある。」そんな方の参加を待っています。

※実施期間

平成9年6月~平成10年3月

毎月1回 第3金曜日

※実施時間: 10時~15時

※実施会場: 中央公民館

※募集定員: 30名

※申込方法: 電話又はハガキ

門川町役場 福祉保健課

受付時間: 8時30分~17時
(土・日を除く)

63-1140(内)225

軽自動車税の納め忘れはありませんか?



5月20日を過ぎると督促料が加算されます。

二万円 上井野 黒木 良伸様
十万円 上井野 黒木純一郎様
(キヨ子)
(義純)

二万円 中山 田村 好広様
(妙二)
(ふく子)

二万円 旭町 河野 登喜子
(多吉)
(坂本幸太郎様)

三万円 上納屋三区 河野 忠様

五万円 城屋敷 米良 宣様

五万円 宮ヶ原 金澤 次夫様

五万円 城屋敷 (トワ) 宣様

五万円 南町一区 黒田ミツエ様

五万円 城屋敷 (一郎) 宣様

三万円 下納屋 (勇司) 宣様

三万円 小野 民子様

三万円 白木 啓子様

三万円 金丸 隆志様

二万円 東栄町 日高 基一様

二万円 西栄町 (河野栄) 基一様

三万円 尾 (巖) 吉田順之祐様

三万円 中 (峯夫) 吉田順之祐様

平成九年四月十七日届出迄
門川町社会福祉協議会